

Copyright NEO - DYNE BV
www.neo-dyne.com
Leemansweg 27G, 6827 BX オランダ

neo-dyne

オートバイとユニバーサルローダー

取り付けガイド AC 012 ボルトレス取り付けキット



コードレスツールリフト

| | |
|-----------------------|----|
| AC 012 キットに付属する部品、原則 | 3 |
| ブラケットとパッドの取り付け | 4 |
| ピックアップトラックでのAC 012の使用 | 16 |
| バンでの使用 | 17 |
| パッドの配置 | 19 |

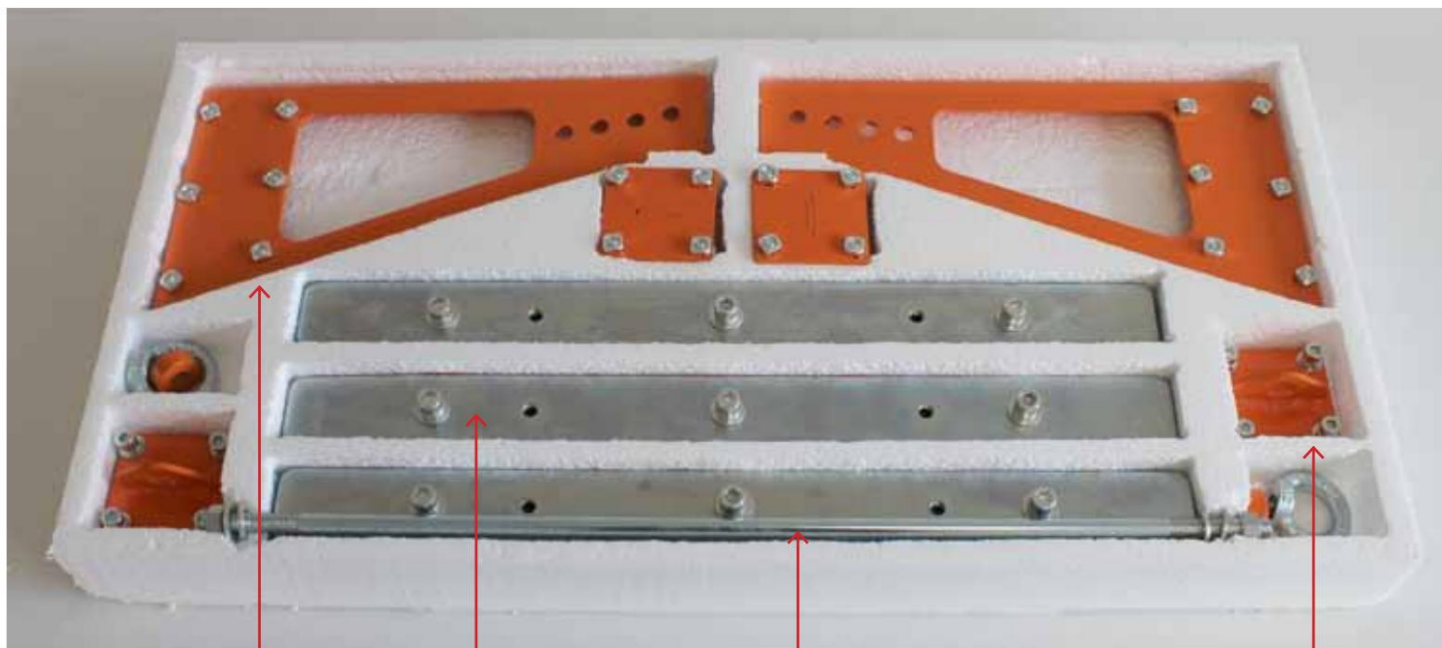
必要なツール:

19MMレンチ

10 + 8MM ボルト用六角レンチ



AC 012 - ボルトレスアタッチメントキット

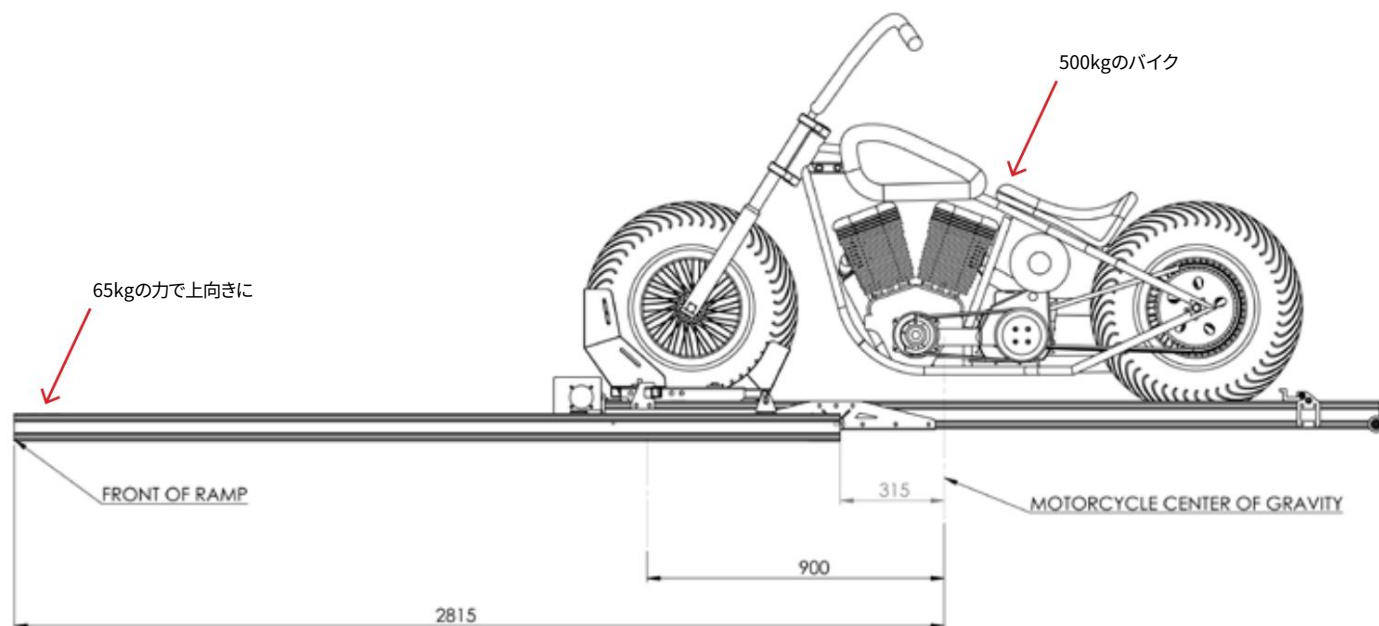


フロントブラケット2個

ポリウレタンパッド3個

M12リング2個、M12ロッド1個

サイドブラケット4個



AC 012 に力を加える

通常、重いオートバイ (500 kg) を積載する場合、その重心はランプの後端から約 350 mm 後方になります。AC 012を使用して500kgのバイクを持ち上げた場合、ランプ前方にかかる上向きの力はわずか65kgです。ストラップはそれぞれ 400kg の荷重に耐えるように作られているため、安全係数は 800 kg を 65 kg で割った値、つまり 12:1 となります。

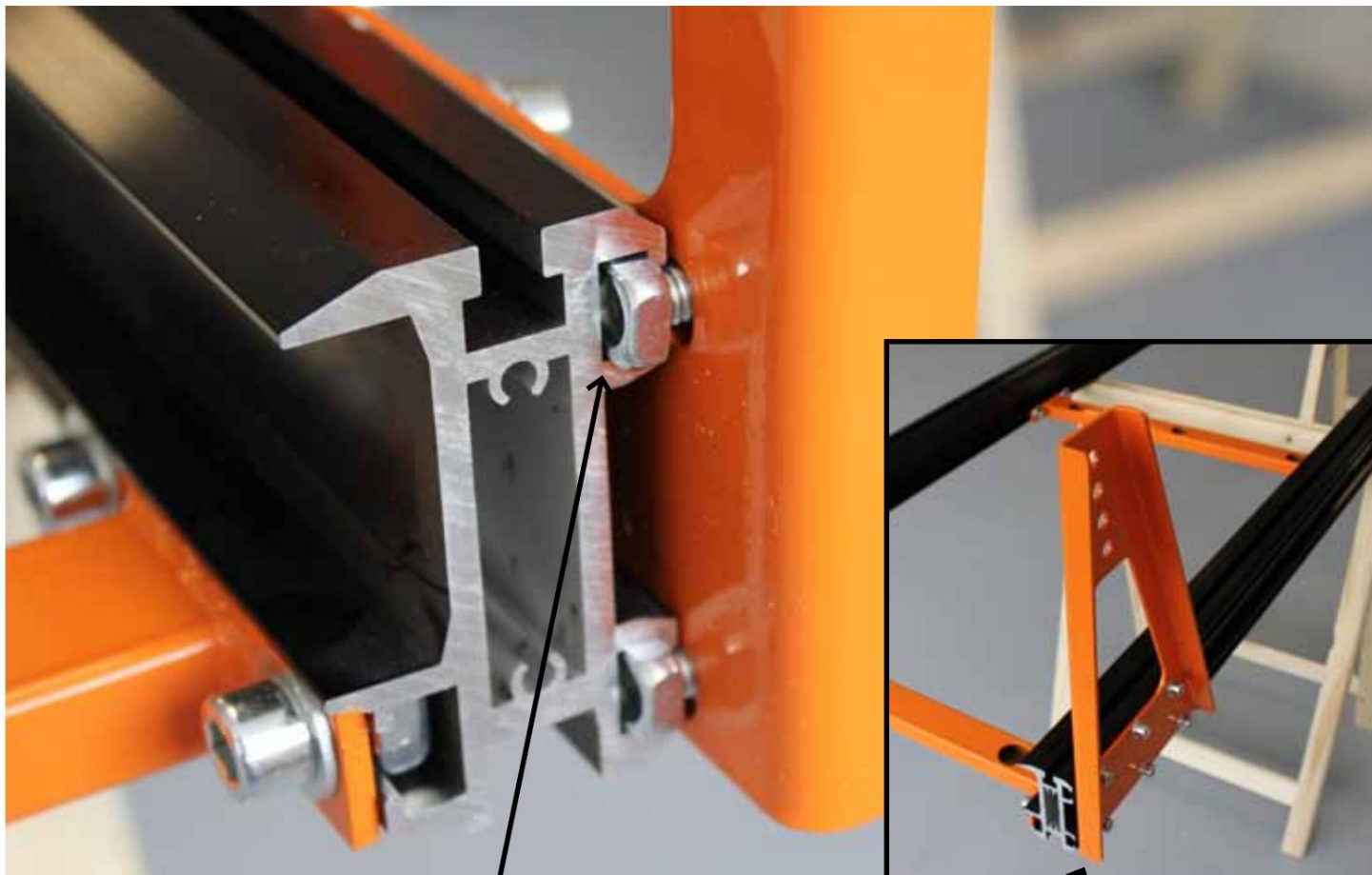


M8四角ナット

M8ボルト

ボルトを緩める

メインブラケットの M8 ボルトを緩め、M8 角ナットがアルミレールを通過できるようにします。
3~4mmの隙間ができるように緩めます。



ナットが溝を滑ります

ブラケットの垂直方向の側面
スロープの正面

ブラケットをランプの溝にスライドさせます

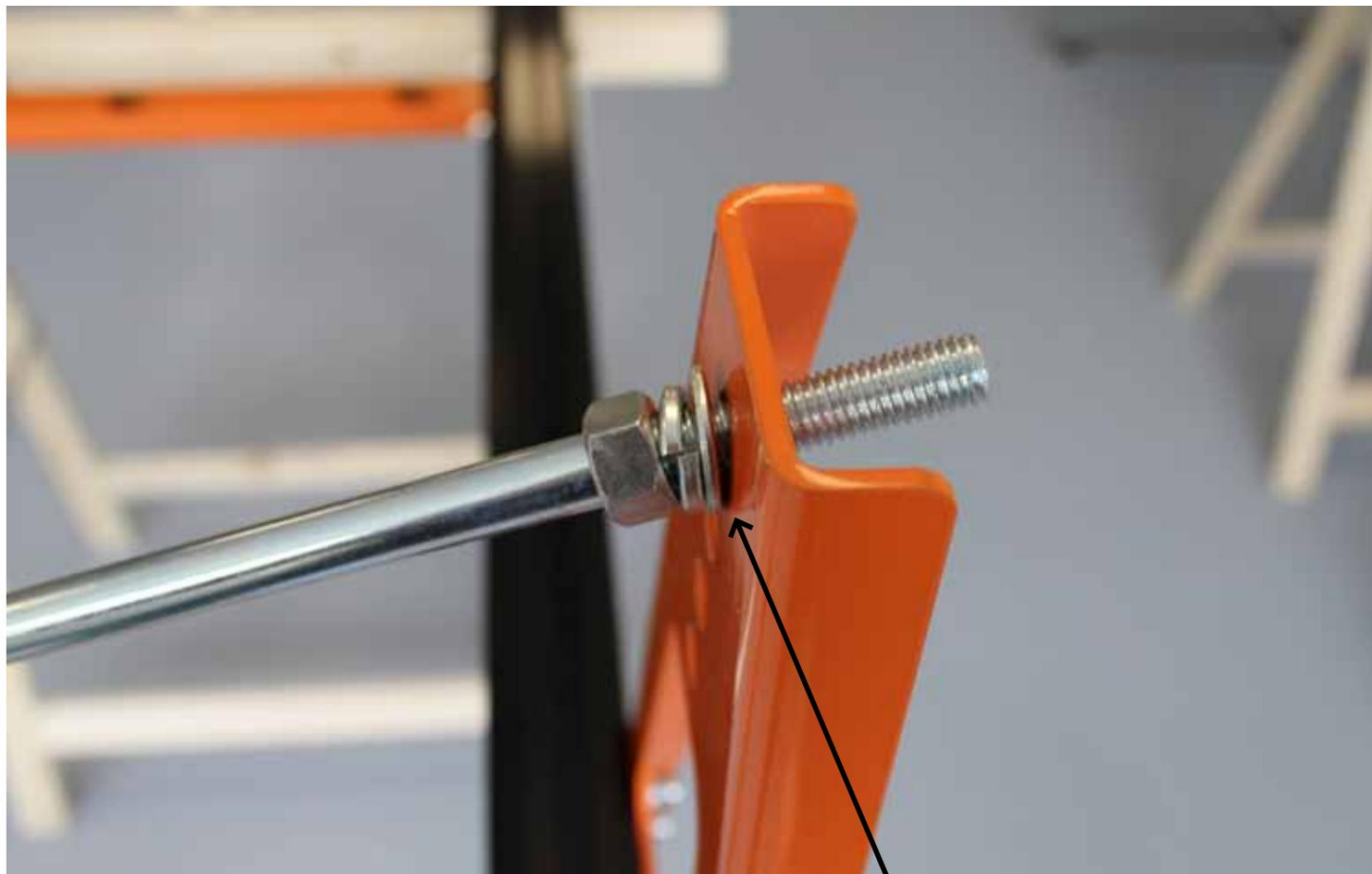
ブラケットは、垂直面がスロープの前面に向くように取り付ける必要があります。ボルトを緩めた後、ブラケットの前面がレールの端と面一になるまで、ブラケットをレールに通してスライドさせます。ボルトを締めます。



12mmロッド

12 MM ロッドをブラケットにスライドさせます

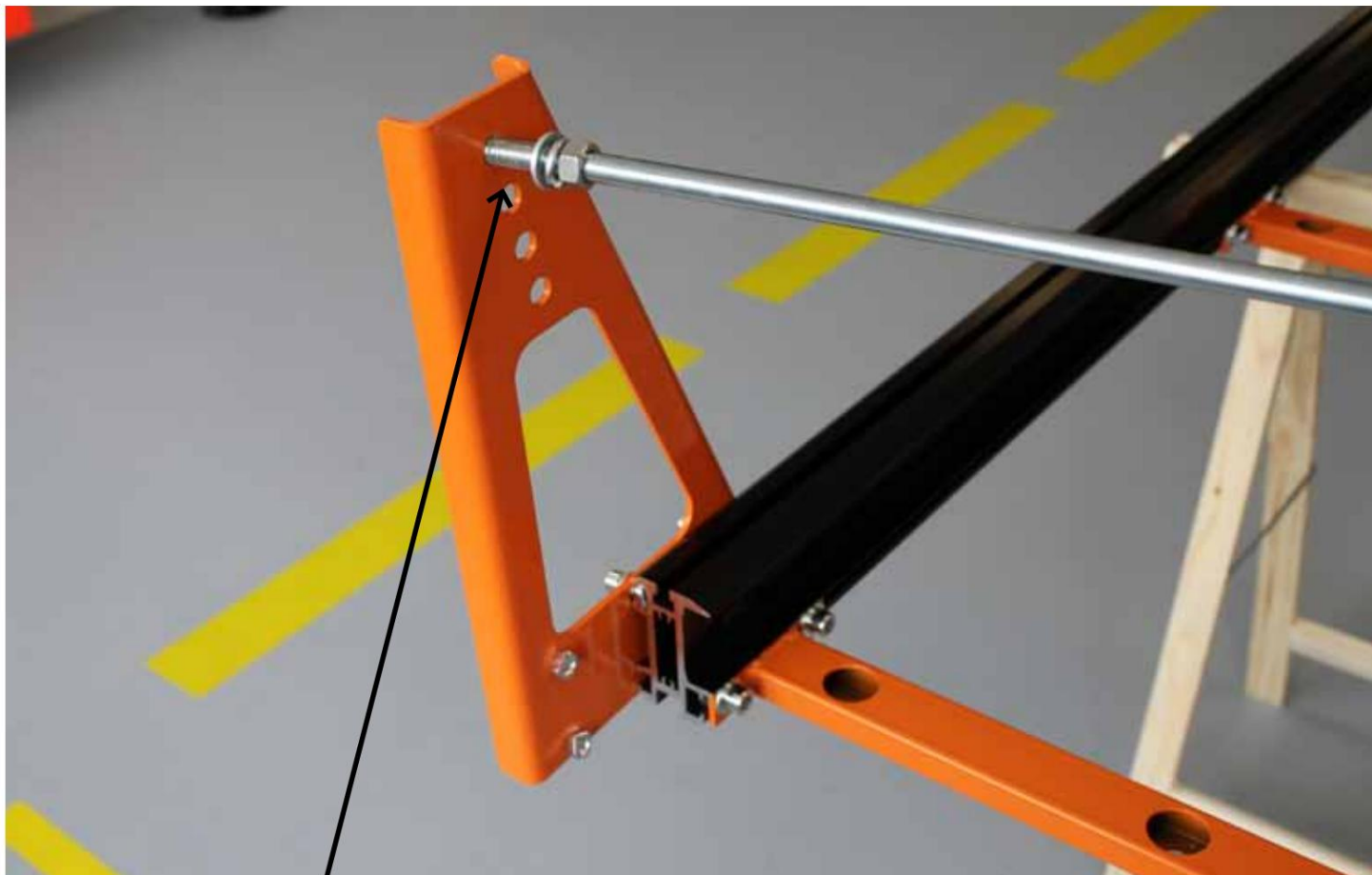
7 ページのようにワッシャーとナットを配置し、12 mm ロッドをブラケットに通します。このまま吊るしておきましょう。



平座金、ばね座金、ナット

ナットとワッシャー

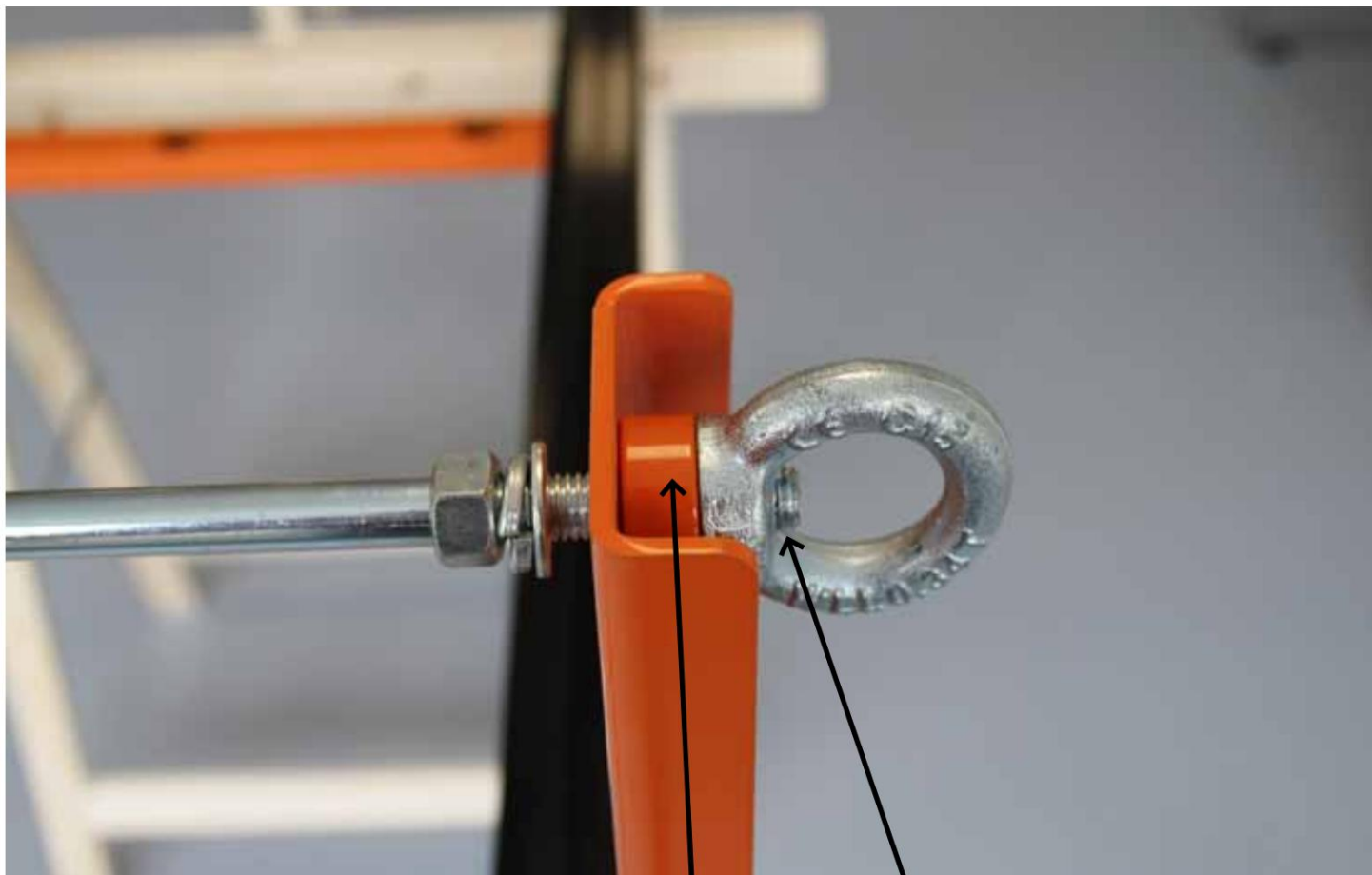
上の写真のようにナットとワッシャーを配置します。



もう一方のブラケットの 12mm ロッド

12 MM ロッドをもう一方のブラケットにスライドさせます

ワッシャーとナットを反対側と鏡像になるように配置します。まず、12mm ロッドエンドをブラケットに通します。次に、ブラケットをレールに通してスライドさせ、M8 ボルトをロックします。

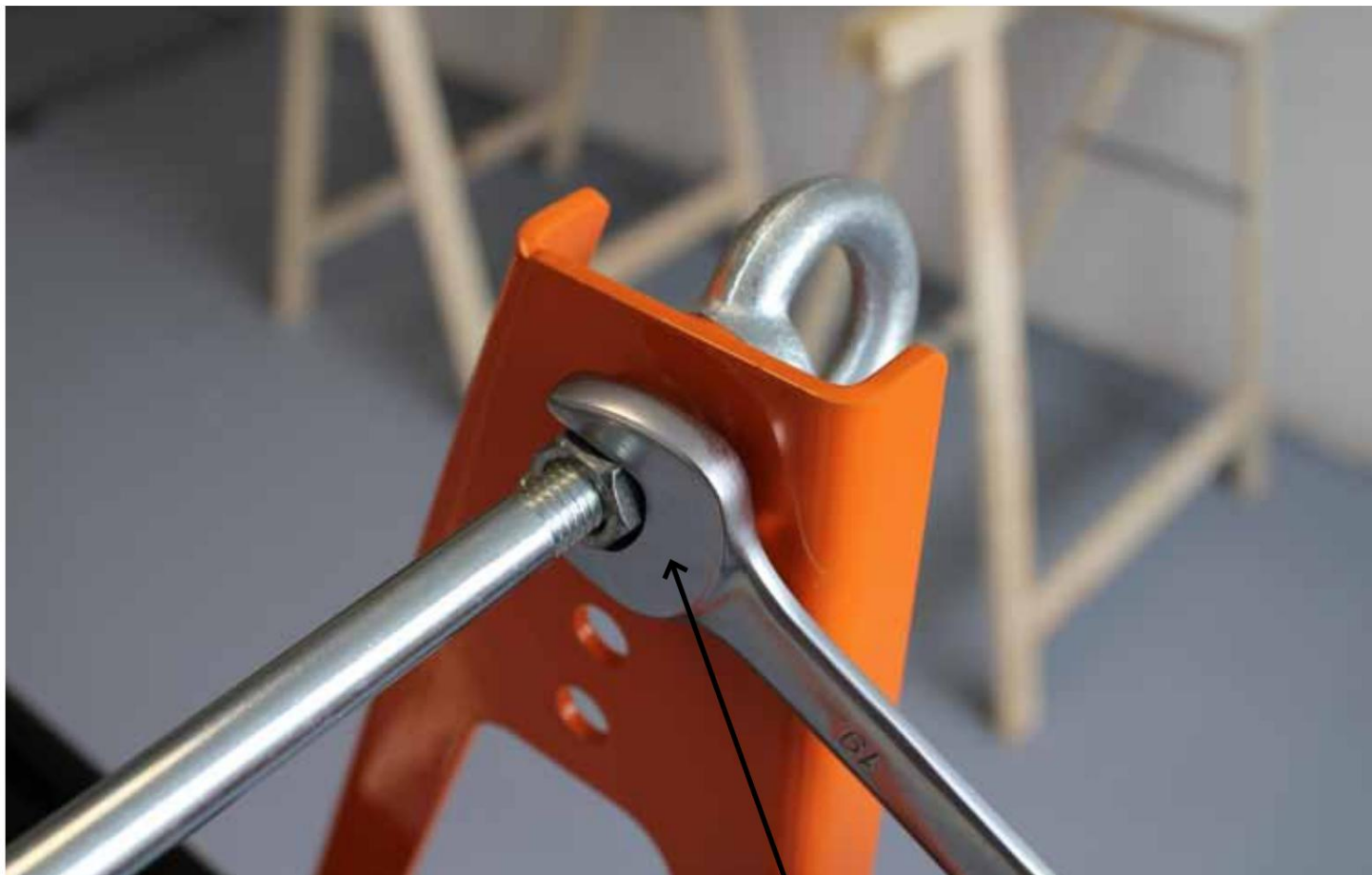


スペーサー

M12 ネジを示します

スペーサーとアイボルト

まずスペーサーをロッドエンドにスライドさせます。次に、M12 アイボルト（リング）をねじ部にねじ込みます。まだ締めないで、反対側も同じようにしてください。糸の小さな部分、約5mmが見えていることに気づくでしょう。それは正常です。



ナットを締めます

ナットを締める

アイボルトを持ち、19mmレンチでM12ナットを締めます。反対側でも繰り返します。



サイドブラケット

サイドブラケットを取り付けます

サイドブラケットのボルトを緩めて、レール内をスライドできるようにします。1つのブラケットはランプの中央に配置し、もう1つは後端から 200 mm の位置に配置する必要があります。ボルトを締めます。車両内のタイダウン ポイントの配置によっては、再配置が必要になる場合があることに注意してください。

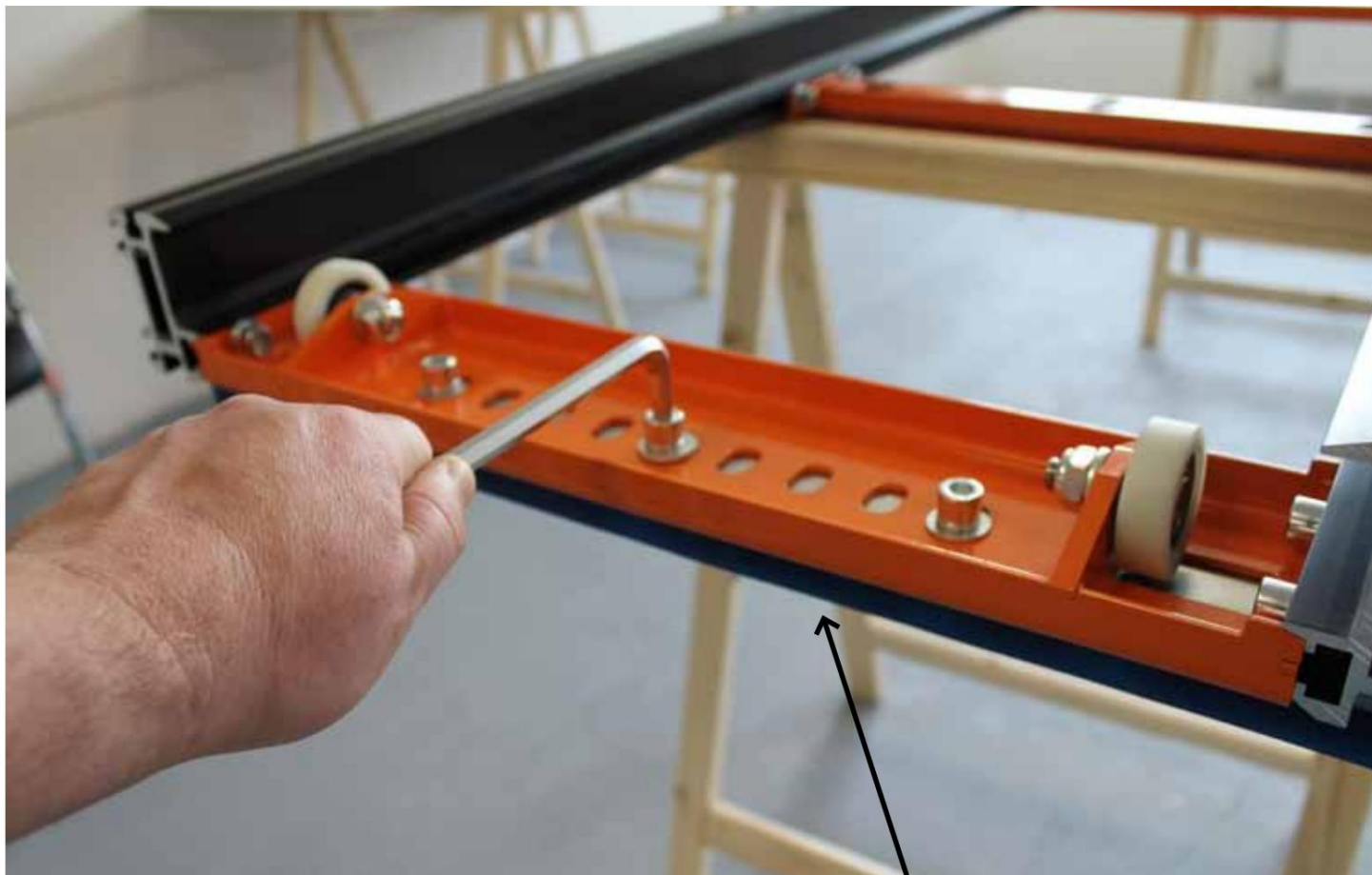


青色のカラーパッド

パッドボルトを締める

フロントパッドを取り付ける

青いパッドが2つと赤いパッドが1つあります。付属のボルトを使用して、青色のパッドを前後のフレーム ジョイナーに取り付けます。まず、フロントパッドをフロントジョイナーの下に取り付け、ボルトを締めます。



青色のカラーパッド

リアパッドを取り付ける

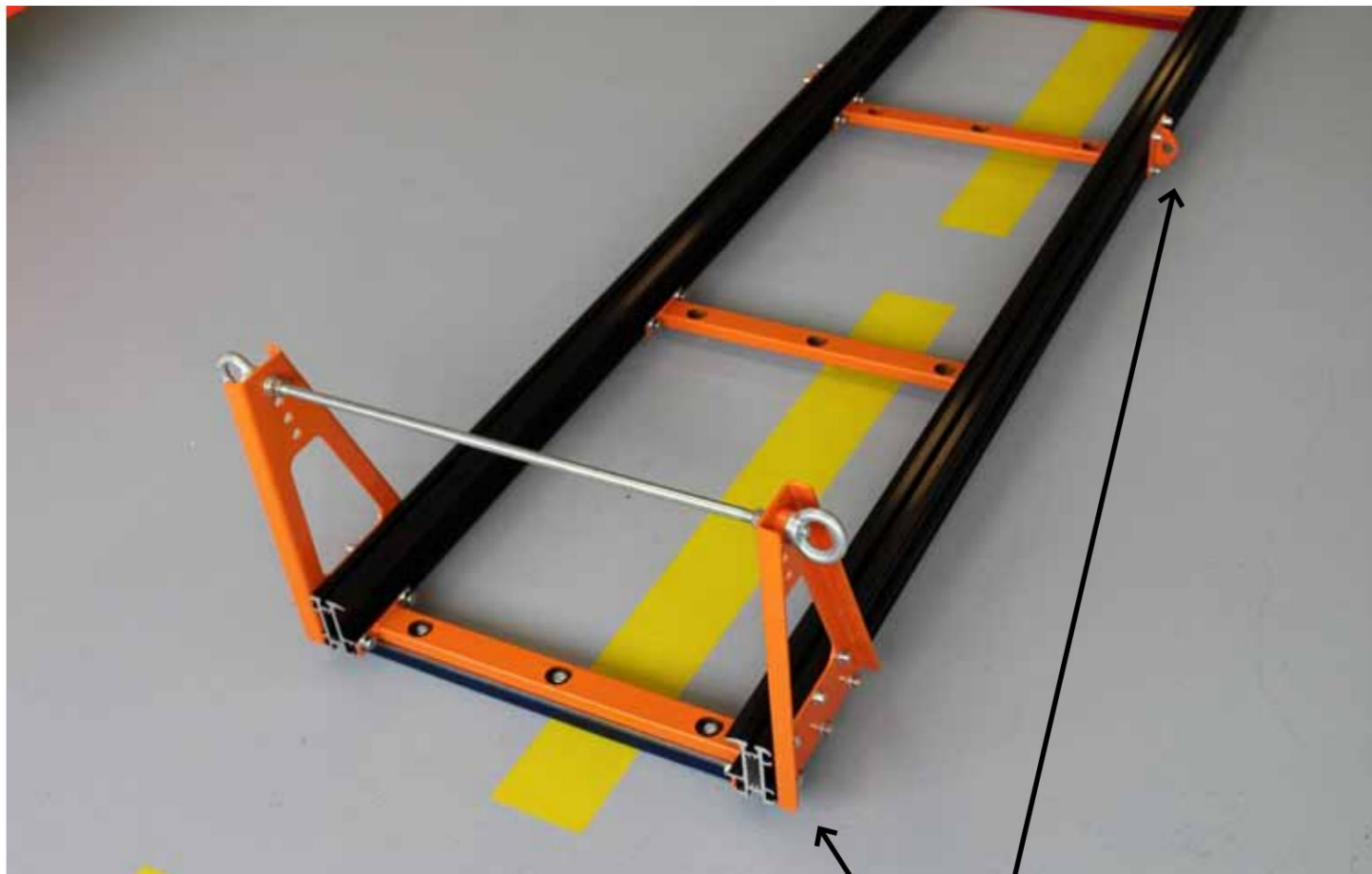
リアパッドをランプのローラーブラケットの下に取り付けます。



赤いパッド

赤いパッドを取り付ける

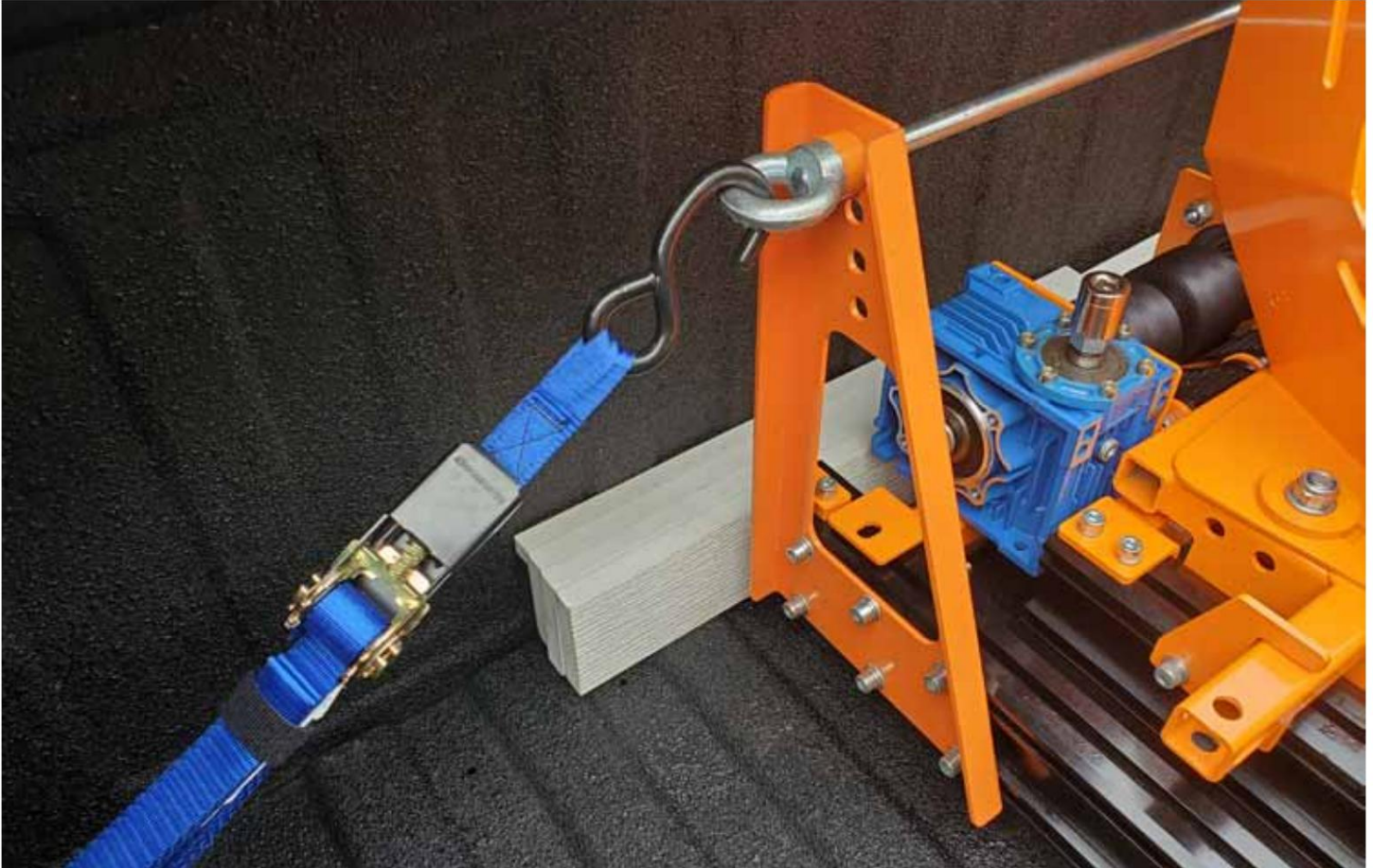
赤いパッドは青いパッドよりも少し硬めです。スロープの後ろから2番目のジョイナーに取り付けます。このジョイナーは、後でピックアップトラックにスロープを取り付けるときに再配置できます。



ブラケット

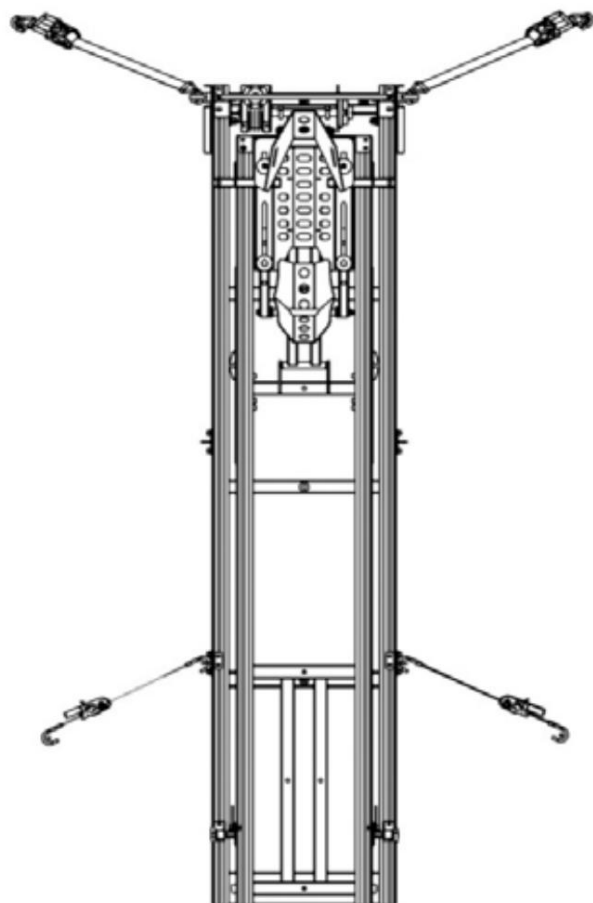
チェック

組み立てが完了しました。すべてのパッドとブラケットのすべてのボルトがしっかりと締められていることを確認してください。



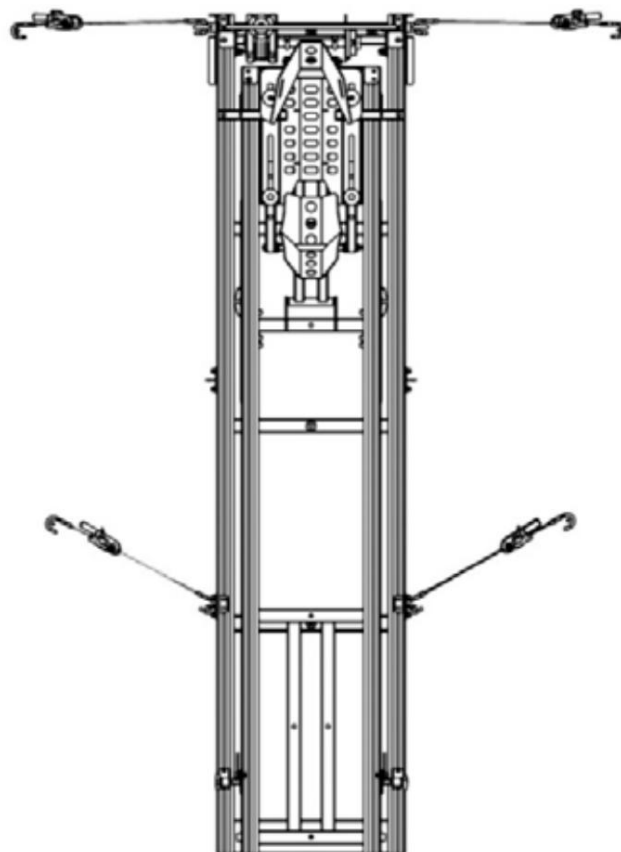
ストラップを取り付ける

まず、フロントストラップをメインブラケットに取り付けます。ストラップを軽く締めます。写真のクライアントは、ランプとバルクヘッドの間に木製のスペーサーを配置しています。同じことを自由に行ってください。または 17 ページのようなことを行ってください。



例 - 長床トラックおよびバン

荷台がスロープ自体より長い場合は、ストラップがXを形成するようにストラップブラケットを取り付けることができます。フロントストラップとリアストラップを締めることにより、荷台内のスロープの位置を選択できます。



例 - ショートベッドトラックとクーラーキャブ

これらの車両の場合、ランプの前部が隔壁に押し付けられます。サイドブラケットを少し後方にスライドさせます。

ストラップを締めると、ランプが車両の隔壁に向かって前方に押し出されます。

Xパターンで固定するサイドブラケットの位置を決めます

あなたのトラックに適したXパターンをお選びください。ストラップはXパターンを形成し、前後に動かないようにする必要があります。荷台が短いトラックの場合、Xを形成できない可能性があるため、サイドブラケットを少し後方にスライドさせます。ストラップを締めると、ランプが荷台の壁に押し込まれます。最初にサイドストラップを締め、次にフロントストラップを締めます。



例 - 同じアンカーポイントを使用する

同じアンカーポイントにツインストラップを使用して、スロープが前後に移動するのを防止したり、スロープを荷台上の希望の位置に配置したりすることもできます。



ブルーパッド

赤パッド

ピックアップトラックのパッドの配置

後部の青いパッドはテールゲートの後端に置かれている必要があります。赤いパッドは、荷台とテールゲートの間の隙間の直前、荷台の端に置く必要があります。



赤パッド

例 - パッドの配置

赤いパッドを固定しているジョイナーのボルトを緩め、パッドを荷台とテールゲートの間の隙間近くの荷台に固定するようにスライドさせます。

